

処理欄	常務理事	事務長		担当者

令和 3 年 5 月 1 日

H. U. グループ健康保険組合
理事長 殿

申 立 書

扶養申請を行うにあたり、
その理由を、現況を踏まえて具体的に
ご記入ください。

記号・番号 1 — 123456

申立者 立川 太郎

例：この度の両親扶養申請にあたり、下記のとおり申し立てます。

両親世帯は、父の退職後、自分達の老齢年金だけでは生計を賄えない

ため、私からの送金を主な収入として生活してきました。

私には他に兄弟は居らず、変わりに面倒を見る者は居りません。

これまで父が加入していた健康保険の任意継続資格が期間満了で終了

となる事を機に、両親の生計主体者である私の扶養に入れていただき

たく、関係書類を添えて申請します。

扶養認定の際には、被保険者と扶養申請対象者の生計維持関係や継続的な扶養状況などを確認し、厳正かつ総合的に判断いたします。生活状況や家族構成など具体的にご記入ください(収入・就労状況、離婚・死別・他に生活を支える親族の有無などの家庭環境、ほか)。

(例)離婚の場合:主たる生計維持者が誰であるか、生活費(養育費等)の仕送りの有無についてなど記入。